

2006年12月7日

エルピーダメモリ株式会社

Powerchip Semiconductor Corp.

エルピーダ・PSC 台湾における DRAM 生産合弁会社設立に基本合意

エルピーダメモリ株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：坂本 幸雄 以下、エルピーダ）と Powerchip Semiconductor Corp.（Chairman：Dr. Frank Huang 以下、PSC）は、台中にあるサイエンスパーク内にあらたに DRAM 生産合弁会社を設立することに関し、基本合意に至ったことを発表いたします。同時に、将来の微細加工プロセス開発における一端を二社の共同開発で担うことについて基本合意いたしました。

製造、開発におけるコラボレーションを通じた両社間のアライアンスにより、DRAM 業界において両社合わせて世界 No.1 のポジションを確保する考えです。

本日7日、台北市内において、エルピーダ、代表取締役社長兼 CEO 坂本幸雄と PSC、Chairman の Dr. Frank Huang が DRAM 生産合弁会社設立に関する基本合意書に調印いたしました。

新会社は、台中 Hou li サイエンスパークに現在建設中の PSC の 300mm ウェハラインを譲り受け、設備を搬入の後 DRAM の生産をスタートさせる計画です。なお両社は、初期投資として約 400 億台湾ドル（両社合計、約 1,600 億円）をかけて新会社をスタートさせます。立ち上げ時の生産能力は月産 30 千枚規模を予定しておりますが、本合弁会社を将来的に 300mm ウェハで最大 240 千枚/月の生産能力をもつ超大規模な DRAM 製造会社とする構想も検討下にあります。

また、PSC では資金投資に加えて、エルピーダでの微細加工プロセス開発においてその一端を担う開発要員を割り当てる計画です。

PSC、Chairman の Dr. Frank Huang は次のようにコメントしています。「エルピーダは PSC との強力なリレーションシップを重要視し、大規模な投資先として、シンガポールや中国、日本国内でもなく台湾を選びました。このような提携がなければ、台湾における DRAM 生産規模を急速に拡大することはできないでしょう。PSC は新会社での成果を生かして、世界レベルのメモリソリューションカンパニーとしての地位を確保していく所存です。」

また、エルピーダの坂本は次のように述べています。「エルピーダは、既に広島エルピーダメモリ・300mm ウェハラインで高い生産性を実現しており、高性能 DDR2 DRAM を市場に供給することによって高い信頼実績を得ています。

加えて現在、最先端である 70nm プロセスの開発は非常に好調に推移しており、まもなく広島エルピーダメモリの 300mm ウェハラインにて量産用として生産を開始する見込みです。そのような状況から当社としては、今 PC 市場に改めて打って出ることが世界 No.1 となりうるチャンスと判断しました。我々は今回設立する合弁会社へこの新しい 70nm プロセス技術を積極的に展開していきます。

エルピーダの DRAM 業界をリードする先端技術と PSC の優れたコスト競争力を協業させることにより、本合弁会社は、競争力ある価格で高品質の DRAM を市場へ提供できると確信しています。」

現在、PSC が台中 Hou li サイエンスパークに建設中の生産拠点は、300mm ウェハで月産最大 240 千枚規模のものです。そのうちの 1/4 である 60 千枚分のファブについては、現在、クリーンルームを建設中です。

新会社は、まずこのファブに対し、2007 年度第 1 四半期（4～6 月）に設備を導入します。その後、第 2 四半期（7～9 月）に 70nm プロセスでの量産を開始、その生産量を 300mm ウェハで月産 30 千枚規模まで拡大する計画です。

将来的には、300mm ウェハで 60 千枚/月の生産能力を持つファブを 4 つ完成させ、最大 240 千枚/月の大規模な DRAM 生産会社となるのが現在の目標となります。

なお、新会社の DRAM 生産能力は、エルピーダと PSC の二社に対し、基本的に等分に供給されます。

今回のエルピーダと PSC による合弁会社の設立、及び資金、技術、人材の共同投資は、両社による世界で最もコスト競争力のある DRAM 製品の提供を可能とし、DRAM 業界における世界 No.1 プレーヤーとしての地位確立を実現するものと確信しています。

以上

PSC について

Powerchip Semiconductor Corp.(5346.TWO、以下 PSC)は、1994 年に Taiwan Hsinchu Science Park に設立した、DRAM 製造・販売会社です。1998 年に上場し、2006 年現在、300mm ファブ 3 ラインと 200mm ファブ 1 ライン有し、従業員 6,200 名以上、また資本金は NT\$62Billion 以上となっています。PSC では設立時より、日本ハイテク企業との長期戦略的提携に注力しており、そういった戦略的パートナーであるエルピーダメモリ株式会社や株式会社ルネサス テクノロジとの提携の下、DRAM、フラッシュメモリやシステム LSI などの先端製品を生産しています。

詳細は、<http://www.psc.com.tw> にてご覧いただけます。

エルピーダについて

エルピーダメモリ株式会社 (TSE : 6665) は、DRAM (ダイナミック・ランダム・アクセス・メモリ) のリーディングカンパニーです。世界トップレベルの技術力により、開発・設計・製造・販売活動を積極的に展開しています。最先端の製造技術を誇る生産拠点、広島エルピーダメモリ株式会社 (前工程) と秋田エルピーダメモリ株式会社 (後工程) を有し、また、世界のお客さまをサポートする販売・マーケティング拠点は、日本国内に加え、北米、ヨーロッパ、台湾、中国、シンガポールにあります。エルピーダは、大容量、高速、低消費電力、小型パッケージなどの先端製品ラインナップにより、ハイエンドサーバ、携帯電話、デジタル家電など幅広い応用分野にお応えします。

当社に関するさらに詳細な情報は、<http://www.elpida.com/ja/> にてご覧いただけます。

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

●報道関係からのお問い合わせ先

Powerchip Semiconductor Corp. (PSC)

Public Relations Department

Shannon Wu

電話 : +886-3-5795000 (ext. 2009)

E-mail: PR@psc.com.tw

エルピーダメモリ株式会社

広報グループ 小林

電話 : 03-3281-1648

E-mail : press@elpida.com